



「ご協力ありがとうございました」

校長 伊勢 明子

寒く厳しかった冬が終わり、校庭の木々が芽吹き始め春の兆しを感じる頃となりました。

どの学年の子どもたちも年度当初に比べ、体が一回りも二回りも大きくなりました。

コロナで制限が残るこの一年でしたが、学習、運動、行事、友達との生活の中でたくさんのごことを学び、体験し、心を揺り動かし、光輝く姿を間近に見てきました。成長し続ける子どもたちの可能性は、無限であり、子どもたちそのものが太陽のような存在であることを感じずにはられません。

3月24日、第6学年児童は、卒業を迎えます。昨年4月に第6学年に進級してから最高学年としての働きを担ってきました。特に「縦割り班活動」では、第1～6学年児童で編成されたグループを取りまとめ、楽しく有意義な活動ができるように年長者としての差配や心遣いを示し、学校を一体感のあるものにしてくれました。

第6学年児童を含め、高井戸小の子どもたちがこの春、希望に満ちた新しいステージに力強く進んでいくことを心より願います。

今年度も学校応援団の皆様のお知恵、御支援、御協力を得て一つ一つの課題を乗り越えてまいりました。ご厚情に深く感謝を申し上げ今年度を終了したいと思います。

PTA様、学校運営協議会様、学校支援本部様、ファミリー会様、高井戸児童館様、高井戸学童クラブ様、高井戸町会様、高井戸東四丁目町会様、高井戸中央町会様、高井戸駅前商店会様、高井戸青少年育成委員会様、青少年委員様、主任児童委員様、民生児童委員様、電気通信大学情報理工学科柏原研究室様、高千穂大学人間科学部様、学校関係者の皆様へ、

本当にありがとうございました。



▲春を待つ桜の冬芽（顕微鏡×40倍）

### 3月の生活目標 「一年間のまとめをしよう」

生活指導部

今年度も残り1か月となりました。3月の生活目標は「一年間のまとめをしよう」です。

6年生は卒業、他の学年は進級します。今年、自分たちが使った教室やロッカーなどは、次に使う人が気持ち良く使えるように綺麗に整理整頓をして、今年度を終わられるようにしましょう。

年度末にはすべての荷物を持ち帰ります。道具箱や音楽バッグなどの中身をお子様と一緒に確認をして、足りないものは春休みの間に揃えるようによろしくお願いします。また、名前が読めなくなっているものがあります。新年度に向けて、名前を書き直し、最後まで大切に使用していきたいものです。